

JPM・BRICS5・ファンド

(愛称:ブリックス・ファイブ)

第 20 期 運用報告書(全体版)

(決算日:2026年1月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM・BRICS5・ファンド」は、去る1月20日に第20期の決算を行いました。

当ファンドはBRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指すことを目的としております。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

| | | |
|-----------------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信/海外/株式 | |
| 信託期間 | 無期限 | |
| 運用方針 | マザーファンドを通じ、主として、BRICS5カ国の株式等に投資することによって信託財産の成長を目指します。 | |
| 主要投資 (運用)対象 | 当ファンド | GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | BRICS5カ国の株式等を主要投資対象とします。投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行います。 |
| 組入制限および 運用方法 | 当ファンド | ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。 原則として、為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。 |
| | マザーファンド | BRICS5の株式等に実質的に投資します。BRICS5に各20%ずつ投資することを基本とし、±10%の範囲内で各国の配分比率を調整します。BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資します。BRICS5カ国から売上または利益の大半を得ていると判断されるBRICS5カ国以外の取引所等で取引されている企業の株式にも投資します。株式への投資にあたっては、直接投資および預託証券*を用いた投資を行います。 *「預託証券」とは、ある国の企業の株式を国内の別市場または国外で流通させるために、その株式を銀行等に預託し、預託を受けた銀行等が株式の代替として発行する証券のことをいいます。預託証券は、主に先進国の有価証券が取引される市場で取引されます。 運用プロセスは①投資対象国の信用力を分析②個別銘柄の分析③ファンドの構築です。 為替ヘッジは行いません。株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。 |
| 配分方針 | 毎年1回(原則として1月20日)決算日に基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して配分金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 | |

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | 税 分 配 金 | | 期 騰 落 率 | 合 成 イ ン デ ッ ク ス | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 | 純 資 産 額 |
|-----------------|--------|---------|-----|---------|-----------------|-----|-----------|-----------|---------|
| | | 税 分 | 配 金 | | 期 騰 | 中 率 | | | |
| | 円 | | 円 | | | % | % | % | 百万円 |
| 16期(2022年1月20日) | 31,262 | | 0 | 3.1 | 32,978 | 8.1 | 96.6 | — | 26,816 |
| 17期(2023年1月20日) | 25,860 | | 0 | △17.3 | — | — | 99.8 | — | 19,171 |
| 18期(2024年1月22日) | 28,520 | | 0 | 10.3 | — | — | 99.2 | — | 19,016 |
| 19期(2025年1月20日) | 31,200 | | 0 | 9.4 | — | — | 99.3 | — | 18,748 |
| 20期(2026年1月20日) | 42,499 | | 0 | 36.2 | — | — | 101.1 | — | 23,607 |

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、オプション証券を含みます(以下同じ)。

(注) オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことであり(以下同じ)。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 合成インデックスは設定時を10,000として指数化しております。

(注) 合成インデックスは、MSCIブラジル・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIロシア・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIインド・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIチャイナ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCI南アフリカ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)に各20%投資したとみなして、委託会社で独自に計算して作成した指数です。円ベースの各指数は、米ドルベースの各指数を委託会社にて円ベースに換算したものです。以下「BRICS5カ国合成指数(円ベース)」ということがあります。MSCIの各指数は、MSCI Inc. が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc. に帰属しております(以下同じ)。

(注) 合成インデックスは、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注) 2022年1月21日から合成インデックスの記載を行いません。詳細は「お知らせ」をご参照ください(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基準価額 | 騰 落 率 | | 株 組 入 比 率 | 株 先 物 比 率 |
|---------------------|-------------|-------|--------|-----------|-----------|
| | | 騰 | 落 | | |
| (期 首) 2025年1月20日 | 円 31,200 | | % — | % 99.3 | % — |
| 1月末 | 31,931 | | 2.3 | 98.4 | — |
| 2月末 | 32,147 | | 3.0 | 98.8 | — |
| 3月末 | 32,903 | | 5.5 | 99.2 | — |
| 4月末 | 31,657 | | 1.5 | 97.3 | — |
| 5月末 | 33,074 | | 6.0 | 99.8 | — |
| 6月末 | 33,850 | | 8.5 | 99.2 | — |
| 7月末 | 34,364 | | 10.1 | 98.3 | — |
| 8月末 | 35,255 | | 13.0 | 98.5 | — |
| 9月末 | 37,905 | | 21.5 | 99.6 | — |
| 10月末 | 39,641 | | 27.1 | 99.7 | — |
| 11月末 | 40,633 | | 30.2 | 100.8 | — |
| 12月末 | 40,868 | | 31.0 | 100.2 | — |
| (期 末) 2026年1月20日 | 42,499 | | 36.2 | 101.1 | — |

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前期末比で上昇しました。

- ◆期首から3月にかけては、中国の新興企業による低コストのAI(人工知能)モデル開発をきっかけにハイテク株が一時調整する場面も見られましたが、中国政府による政策期待や金価格の上昇などを背景に、概ね堅調に推移しました。
- ◆4月から6月にかけては、トランプ米大統領が関税政策を発表したことにより一時下落したものの、その後柔軟な姿勢を示したことが市場全体を押し上げました。特にインドでは中央銀行の利下げ、中国では米中貿易摩擦の緩和期待が支援材料となりました。
- ◆7月から9月にかけては、トランプ政権による一部国・地域との貿易協定の進展や、中国AI関連銘柄の上昇、好調な企業決算などが投資家心理を支えました。
- ◆期末にかけては、米中貿易摩擦の緩和や米国企業の好決算が下支えとなり、概ね株価が上昇基調で推移しました。

*各市場の動向は、MSCIの各指数(Price Index:現地通貨ベース)を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

◎為替市況

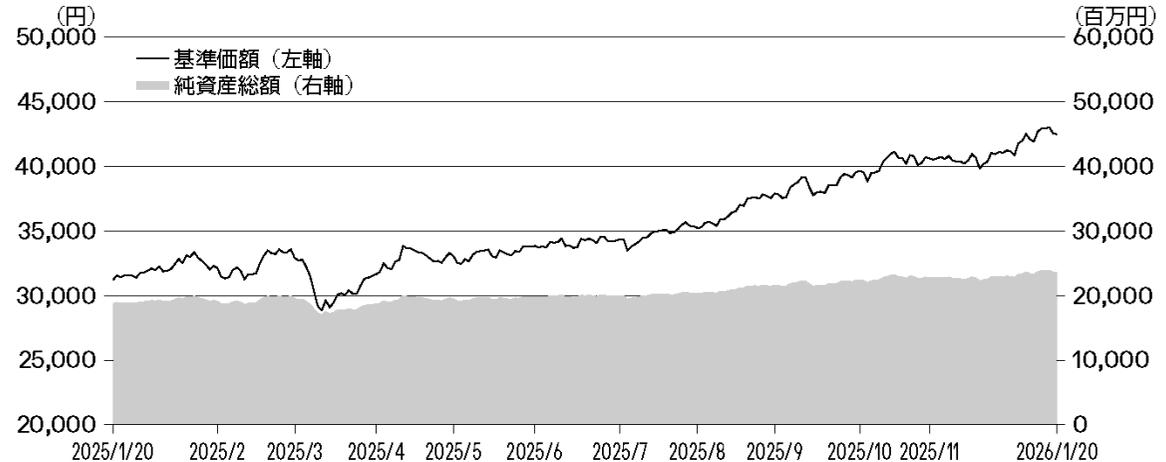
インドルピーを除く投資通貨が対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド:基準価額の騰落率は+36.2%となりました。

○組入ファンド:マザーファンドの基準価額の騰落率は+38.8%となりました。



(注)基準価額は、信託報酬控除後です(以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、保有証券の売却益やインドルピーを除く全ての投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

当期は南アフリカやブラジルの組入比率が上昇した一方で、インドの組入比率は低下しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込)

| 項 目 | 第20期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2025年1月21日～ 2026年1月20日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 32,499 |

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注)円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆米ドル安は、一般的に世界的な金融緩和に繋がり、歴史的には新興国株式市場のパフォーマンス向上と連動する傾向があります。これは米ドル安が現地通貨ベースのリターンを押し上げ、ポートフォリオへの資金流入を誘引するためです。先進国市場の不透明感が続くなかでも、アジアの中央銀行は利下げを実施しています。
- ◆また、米政権による関税政策を巡る不確実性は残るものの、米国、欧州、中国では2026年まで財政支援が継続される見通しであり、緩和的な金融政策と相まって、資本コストを低く抑え、設備投資や世界的な需要が下支えされる見込みです。北アジアは世界の製造業や拡大するAIサプライチェーンの中核を担っており、世界の半導体製造の約75%がアジアに集中しています。これはアジアの輸出成長を牽引しており、テクノロジー関連の輸出増加、ASEAN(東南アジア諸国連合)／GCC(湾岸協力会議)諸国でのデータセンター建設、米国とアジア間の貿易協定の改善などが、2026年上期にかけて輸出全体の回復を後押しする見通しです。一方で、需要や市場センチメントの変動リスクも無視できないことから、引き続きバリュエーション(株価収益率等)に着目した選別的な投資が肝要だと

考えます。

- ◆中国では、過剰投資と不動産市場の調整によるデフレ圧力を背景に低金利環境が継続しているほか、中国政府は過剰生産を是正する政策を進めています。こうした課題がある一方で、一部企業の成功事例が中国テクノロジーセクターへの信頼感を高めており、中国株式市場の上昇やAI関連銘柄の株価上昇が目立ちます。2024年半ば以降、中国経済の見方は改善傾向にあります。不確実性は依然として残っています。不動産分野では直近のセンチメントはやや軟化しているものの、政策支援は引き続き重要な役割を担っています。消費や不動産を支える政策の効果が現れるには時間を要すとは考えますが、注目すべき点として、中国企業は成長至上主義から株主還元重視の姿勢を強めており、過去10年で配当や自社株買いが2倍以上に増加しています。地政学リスクや成長減速といった逆風は残るものの、中国市場には構造的な改善の兆しが見られます。
- ◆経済の不確実性が増す中で、ボラティリティ(変動性)は当面は高い環境が予想されますが、米ドル安の進行がアジアの中央銀行による利下げの実施を促す可能性があることや、景気下支えのための各国政府による経済刺激策、及び中国経済に対する見通しの改善などが市場を下支えすると見えています。また、新興国株式市場はテクノロジーおよび素材セクターを中心とした業績予想の上方修正が、今後の支援材料になると見られます。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、当ファンドの主要投資対象である、マザーファンドにおける運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.0%(2026年1月20日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性がございます。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4か国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

◎今後の運用方針

- 当ファンド: マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
- マザーファンド: BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年1月21日～2026年1月20日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|----------|------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 739 | % 2.090 | (a) 信託報酬 = $\frac{\text{期中の平均基準価額}}{\text{期中の平均基準価額}} \times \text{信託報酬率}$ |
| (投 信 会 社) | (350) | (0.990) | 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (販 売 会 社) | (350) | (0.990) | 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (受 託 会 社) | (39) | (0.110) | 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 15 | 0.041 | (b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ |
| (株 式) | (15) | (0.041) | 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料 |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 23 | 0.066 | (c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ |
| (株 式) | (23) | (0.066) | 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (d) そ の 他 費 用 | 218 | 0.618 | (d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ |
| (保 管 費 用) | (60) | (0.170) | 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 |
| (監 査 費 用) | (4) | (0.012) | 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 |
| (そ の 他) | (154) | (0.436) | その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用 |
| 合 計 | 995 | 2.815 | |
| 期中の平均基準価額は、35,352円です。 | | | |

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

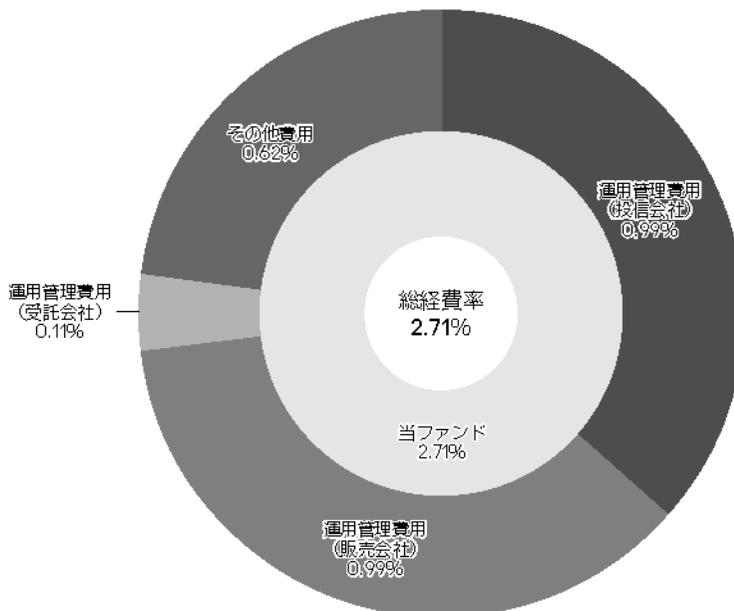
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|--------------------|--------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| BRICS5・マザーファンド受益証券 | 千口 22,288 | 千円 112,320 | 千口 422,245 | 千円 2,146,920 |

(注)単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年1月21日～2026年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|--------------------|--|
| | BRICS5・マザーファンド受益証券 | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 21,082,493千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 23,211,792千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.90 | |

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月21日～2026年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年1月20日現在)

親投資信託残高

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| BRICS5・マザーファンド受益証券 | 千口 4,252,018 | 千口 3,852,060 | 千円 23,835,781 |

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2026年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| BRICS5・マザーファンド受益証券 | 23,835,781 | 99.9 |
| コール・ローン等、その他 | 35,028 | 0.1 |
| 投資信託財産総額 | 23,870,809 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) BRICS5・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(25,601,489千円)の投資信託財産総額(25,930,418千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝158.19円、1ブラジルレアル＝29.4495円、1ユーロ＝184.09円、1英ポンド＝212.26円、1香港ドル＝20.28円、1オフショア元＝22.717円、1インドルピー＝1.75円、1南アフリカランド＝9.64円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月20日現在)

○損益の状況 (2025年1月21日～2026年1月20日)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 23,870,809,716 |
| BRICS5・マザーファンド受益証券(評価額) | 23,835,781,341 |
| 未収入金 | 35,028,375 |
| (B) 負債 | 263,158,269 |
| 未払解約金 | 35,028,375 |
| 未払信託報酬 | 227,249,924 |
| その他未払費用 | 879,970 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 23,607,651,447 |
| 元本 | 5,554,849,123 |
| 次期繰越損益金 | 18,052,802,324 |
| (D) 受益権総口数 | 5,554,849,123口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 42,499円 |

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 6,690,268,038 |
| 売買益 | 6,925,392,872 |
| 売買損 | △ 235,124,834 |
| (B) 信託報酬等 | △ 431,301,710 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 6,258,966,328 |
| (D) 前期繰越損益金 | 5,747,227,684 |
| (E) 追加信託差損益金 | 6,046,608,312 |
| (配当等相当額) | (6,003,811,851) |
| (売買損益相当額) | (42,796,461) |
| (F) 計(C+D+E) | 18,052,802,324 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F+G) | 18,052,802,324 |
| 追加信託差損益金 | 6,046,608,312 |
| (配当等相当額) | (6,004,098,961) |
| (売買損益相当額) | (42,509,351) |
| 分標準備積立金 | 12,006,194,012 |

<注記事項>

期首元本額 6,009,079,917円

期中追加設定元本額 32,138,950円

期中一部解約元本額 486,369,744円

当期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

未払受託者報酬 11,960,524円

未払委託者報酬 215,289,400円

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として、純資産総額に年率0.5%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(559,706,366円)、費用控除後の有価証券等損益額(4,398,295,507円)、信託約款に規定する収益調整金(6,046,608,312円)および分標準備積立金(7,048,192,139円)より分配対象収益は18,052,802,324円(10,000口当たり32,499円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

受託者報酬 22,572,531円

委託者報酬 406,305,419円

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|----|
| 1 万口当たり分配金 (税込み) | 0円 |
|------------------|----|

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2026年1月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

<約款変更のお知らせ>

- ・2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年4月2日付で、監査報酬金額の計算について上限の範囲内で調整可能とするため、信託約款に所要の変更を行っております。

<お知らせ>

- ・2022年1月20日決算日までは合成インデックスの騰落率を記載していましたが、2022年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻を契機に、ロシア株の売買が困難な状況となっています。このため、当ファンドは、2022年3月以降実質的に保有しているロシア株の比率は著しく低下しています。以上より、当ファンドの基準価額と合成インデックス(Brics5か国の株価インデックスに各20%投資したとみなして作成した合成インデックス)を比較することは適切ではないと判断し、合成インデックスに関する記載を2022年1月21日より行わないこととしています。

GIM・BRICS5・マザーファンド
(適格機関投資家専用)第 20 期
運用報告書

(決算日: 2026年1月20日)

(計算期間: 2025年1月21日～2026年1月20日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 運用方針 | 主として、BRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)の株式等に投資することによって信託財産の成長を目指します。 |
| 主要運用対象 | 主として、ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカの企業の株式に投資します。投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行います。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。 |
| 主な組入制限 | 株式および外貨建資産への投資には制限を設けません。 |

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 合成インデックス | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|-----------------|--------|-------|----------|-----|--------|--------|--------|
| | 期騰落 | 中率 | 期騰落 | 中率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 16期(2022年1月20日) | 42,040 | 5.3 | 32,978 | 8.1 | 95.5 | — | 30,711 |
| 17期(2023年1月20日) | 35,506 | △15.5 | — | — | 98.7 | — | 22,351 |
| 18期(2024年1月22日) | 39,938 | 12.5 | — | — | 98.1 | — | 22,269 |
| 19期(2025年1月20日) | 44,574 | 11.6 | — | — | 98.2 | — | 21,960 |
| 20期(2026年1月20日) | 61,878 | 38.8 | — | — | 100.2 | — | 25,571 |

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)株式組入比率には、オプション証券を含みます(以下同じ)。

(注)オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことであり(以下同じ)。

(注)合成インデックスは設定時を10,000として指数化しております。

(注)合成インデックスは、MSCIブラジル・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIロシア・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIインド・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIチャイナ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCI南アフリカ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)に各20%投資したとみなして、委託会社で独自に計算して作成した指数です。円ベースの各指数は、米ドルベースの各指数を委託会社にて円ベースに換算したものです。以下「BRICS5カ国合成指数(円ベース)」ということがあります。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性及び完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております(以下同じ)。

(注)合成インデックスは、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注)2022年1月21日から合成インデックスの記載を行いません。詳細は「お知らせ」をご参照ください(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 | 月 | 日 | 基準価額 | | 株組入比率 | 株式先物比率 |
|------|-------|-------|--------|------|-------|--------|
| | | | 騰落率 | 率 | | |
| (期首) | | | 円 | % | % | % |
| | 2025年 | 1月20日 | 44,574 | — | 98.2 | — |
| | | 1月末 | 45,647 | 2.4 | 98.3 | — |
| | | 2月末 | 46,030 | 3.3 | 98.5 | — |
| | | 3月末 | 47,192 | 5.9 | 98.8 | — |
| | | 4月末 | 45,486 | 2.0 | 96.8 | — |
| | | 5月末 | 47,591 | 6.8 | 99.1 | — |
| | | 6月末 | 48,783 | 9.4 | 98.3 | — |
| | | 7月末 | 49,602 | 11.3 | 98.2 | — |
| | | 8月末 | 50,969 | 14.3 | 98.2 | — |
| | | 9月末 | 54,886 | 23.1 | 99.2 | — |
| | | 10月末 | 57,487 | 29.0 | 99.1 | — |
| | | 11月末 | 59,010 | 32.4 | 100.1 | — |
| | | 12月末 | 59,454 | 33.4 | 99.3 | — |
| (期末) | | | | | | |
| | 2026年 | 1月20日 | 61,878 | 38.8 | 100.2 | — |

(注)騰落率は期首比です。

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前期末比で上昇しました。

- ◆期首から3月にかけては、中国の新興企業による低コストのAI(人工知能)モデル開発をきっかけにハイテク株が一時調整する場面も見られましたが、中国政府による政策期待や金価格の上昇などを背景に、概ね堅調に推移しました。
- ◆4月から6月にかけては、トランプ米大統領が関税政策を発表したことにより一時下落したものの、その後柔軟な姿勢を示したことが市場全体を押し上げました。特にインドでは中央銀行の利下げ、中国では米中貿易摩擦の緩和期待が支援材料となりました。
- ◆7月から9月にかけては、トランプ政権による一部国・地域との貿易協定の進展や、中国AI関連銘柄の上昇、好調な企業決算などが投資家心理を支えました。
- ◆期末にかけては、米中貿易摩擦の緩和や米国企業の好決算が下支えとなり、概ね株価が上昇基調で推移しました。

*各市場の動向は、MSCIの各指数(Price Index:現地通貨ベース)を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

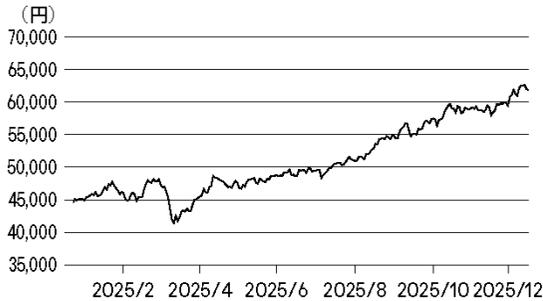
◎為替市況

インドルピーを除く投資通貨が対円で上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+38.8%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

保有証券の売却益やインドルピーを除く全ての投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

◎ポートフォリオについて

当期は南アフリカやブラジルの組入比率が上昇した一方で、インドの組入比率は低下しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆米ドル安は、一般的に世界的な金融緩和に繋がり、歴史的には新興国株式市場のパフォーマンス向上と連動する傾向があります。これは米ドル安が現地通貨ベースのリターンを押し上げ、ポートフォリオへの資金流入を誘引するためです。先進国市場の不透明感が続くなかでも、アジアの中央銀行は利下げを実施しています。
- ◆また、米政権による関税政策を巡る不確実性は残るものの、米国、欧州、中国では2026年まで財政支援が継続される見通しであり、緩和的な金融政策と相まって、資本コストを低く抑え、設備投資や世界的な需要が下支えされる見込みです。北アジアは世界の製造業や拡大するAIサプライチェーンの中核を担っており、世界の半導体製造の約75%がアジアに集中しています。これはアジアの輸出成長を牽引しており、テクノロジー関連の輸出増加、ASEAN(東南アジア諸国連合)／GCC(湾岸協力会議)諸国でのデータセンター建設、米国とアジア間の貿易協定の改善などが、2026年上期にかけて輸出全体の回復を後押しする見通しです。一方で、需要や市場センチメントの変動リスクも無視できないことから、引き続きバリュエーション(株価収益率等)に着目した選別的な投資が肝要だと考えます。
- ◆中国では、過剰投資と不動産市場の調整によるデフレ圧力を背景に低金利環境が継続しているほか、中国政府は過剰生産を是正する政策を進めています。こうした課題がある一方で、一部企業の成功事例が中国テクノロジーセクターへの信頼感を高めており、中国株式市場の上昇やAI関連銘柄の株価上昇が目立ちます。2024年半ば以降、中国経済の見方は改善傾向にありますが、不確実性は依然として残っています。不動産分野では直近のセンチメントはやや軟化しているものの、政策支援は引き続き重要な役割を担っています。消費や不動産を支える政

策の効果が現れるには時間を要すとは考えますが、注目すべき点として、中国企業は成長至上主義から株主還元重視の姿勢を強めており、過去10年で配当や自社株買いが2倍以上に増加しています。地政学リスクや成長減速といった逆風は残るものの、中国市場には構造的な改善の兆しが見られます。

- ◆経済の不確実性が増す中で、ボラティリティ(変動性)は当面は高い環境が予想されますが、米ドル安の進行がアジアの中央銀行による利下げの実施を促す可能性があることや、景気下支えのための各国政府による経済刺激策、及び中国経済に対する見通しの改善などが市場を下支えすると見えています。また、新興国株式市場はテクノロジーおよび素材セクターを中心とした業績予想の上方修正が、今後の支援材料になると見られます。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、マザーファンドにおける運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.0%(2026年1月20日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性がございます。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4か国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

◎今後の運用方針

BRICS5か国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2025年1月21日～2026年1月20日)

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------------------------|-----------------------|-----------------------------|
| | 金 額 | 比 率 |
| | 円 | % |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 21 (21) | 0.041 (0.041) |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 33 (33) | 0.065 (0.065) |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 313 (86) (228) | 0.614 (0.168) (0.446) |
| 合 計 | 367 | 0.720 |
| 期中の平均基準価額は、51,011円です。 | | |

(注)項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注)各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注)比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|---------|----------------------|--------------------------------|----------------|--------------------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | アメリカ | 百株 2,570 (85) | 千米ドル 5,792 (-) | 百株 2,395 | 千米ドル 8,062 |
| | ブラジル | 27,478 (2,776) | 千ブラジルリアル 84,687 (2,391) | 43,512 (-) | 千ブラジルリアル 78,433 (2,503) |
| | イギリス | - | 千英ポンド - | 195 | 千英ポンド 492 |
| | 香港 | 43,696 (120) | 千香港ドル 82,124 (-) | 41,943 | 千香港ドル 148,084 |
| 国 | 中国オフショア | 16,829 | 千オフショア元 41,618 | 13,765 | 千オフショア元 39,632 |
| | インド | 14,971 (2,993) | 千インドルピー 1,093,860 (-) | 22,316 | 千インドルピー 1,775,322 |
| | 南アフリカ | 12,795 (980) | 千南アフリカランド 174,692 (-) | 9,508 | 千南アフリカランド 231,414 |

(注)金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注)下段に()がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○株式売買比率

(2025年1月21日～2026年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 21,082,493千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 23,211,792千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.90 |

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月21日～2026年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年1月20日現在)

下記は、BRICS5・マザーファンド全体(4,132,624千口)の内容です。

外国株式

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 | | |
|--|---------|--------|----------|---------|------------------------|--|
| | | 株数 | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | | |
| DOCTOR REDDY'S LAB-ADR | — | 593 | 766 | 121,230 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| GENPACT LIMITED | 312 | 185 | 850 | 134,516 | 商業・専門サービス | |
| HDFC BANK LTD-ADR | — | 170 | 557 | 88,164 | 銀行 | |
| KE HOLDINGS INC-ADR | 281 | — | — | — | 不動産管理・開発 | |
| NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISLANDS-A | 2,211 | 2,544 | 4,224 | 668,226 | 銀行 | |
| MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR | 0.04 | 0.04 | — | — | 素材 | |
| KANZHUN LTD-ADR | 348 | — | — | — | メディア・娯楽 | |
| PINDUODUO INC-ADR | 189 | — | — | — | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| MERCADOLIBRE INC | 16 | 8 | 1,749 | 276,711 | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| RELIANCE INDUSTRIES LTD-GDR 144A | — | 23 | 144 | 22,918 | エネルギー | |
| SEVERSTAL PAO-GDR REG S | 1,890 | 1,890 | — | — | 素材 | |
| AXIS BANK LIMITED- GDR REG S | — | 95 | 680 | 107,691 | 銀行 | |
| GAZPROM PJSC | 19,394 | 19,394 | — | — | エネルギー | |
| LUKOIL PJSC | 1,764 | 1,764 | — | — | エネルギー | |
| MAGNITOGORSK IRON&STEEL WORKS PJSC | 9,979 | 9,979 | — | — | 素材 | |
| NOVATEK PJSC | 3,025 | 3,025 | — | — | エネルギー | |
| ROSNEFT OIL COMPANY PJSC | 2,406 | 2,406 | — | — | エネルギー | |
| MMC NORILSK NICKEL PJSC | 15,262 | 15,262 | — | — | 素材 | |
| 小計 | 株数・金額 | 57,084 | 57,344 | 8,973 | 1,419,459 | |
| | 銘柄数<比率> | 14 | 15 | — | <5.6%> | |
| (ブラジル) | | | 千ブラジルレアル | | | |
| AXIA ENERGIA-PR C | — | 555 | 2,726 | 80,297 | 公益事業 | |
| ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF | — | 2,518 | 9,958 | 293,281 | 銀行 | |
| B3 SA-BRAZIL BOLSA BALCAO | 11,145 | 11,050 | 16,686 | 491,404 | 金融サービス | |
| BANCO DO BRASIL SA | 5,928 | 2,432 | 5,182 | 152,634 | 銀行 | |
| BANCO SANTANDER (BRASIL) SA-UNIT | — | 5,461 | 18,203 | 536,073 | 銀行 | |
| BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT | 3,156 | 2,474 | 13,564 | 399,456 | 金融サービス | |
| CIA DE SANEAMENTO BASICO DO ESTADO DE SA | — | 801 | 9,935 | 292,610 | 公益事業 | |
| AXIA ENERGIA | — | 2,113 | 10,735 | 316,148 | 公益事業 | |
| VALE SA | 1,027 | — | — | — | 素材 | |
| MOTIVA INFRAESTRUTURA DE MOBILIDADE SA | — | 5,497 | 8,378 | 246,734 | 運輸 | |
| ITAUSA SA | 40,493 | 21,151 | 25,339 | 746,249 | 銀行 | |
| LOJAS RENNER SA | 5,691 | — | — | — | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| LOCALIZA RENT A CAR SA | — | 1,722 | 7,030 | 207,047 | 運輸 | |
| PETROLEO BRASILEIRO SA-PETROBRAS-PR | 8,581 | 8,729 | 28,083 | 827,058 | エネルギー | |
| PORTO SEGURO SA | 1,417 | 644 | 2,980 | 87,780 | 保険 | |
| RAIA DROGASIL SA | 5,432 | 2,297 | 5,652 | 166,464 | 生活必需品流通・小売り | |
| TELEFONICA BRASIL SA | 909 | 3,846 | 12,598 | 371,026 | 電気通信サービス | |
| WEG SA | 2,452 | 1,682 | 7,777 | 229,053 | 資本財 | |
| 小計 | 株数・金額 | 86,238 | 72,980 | 184,835 | 5,443,321 | |
| | 銘柄数<比率> | 11 | 16 | — | <21.3%> | |
| (イギリス) | | | 千英ポンド | | | |
| ANGLO AMERICAN PLC | 195 | — | — | — | 素材 | |
| 小計 | 株数・金額 | 195 | — | — | — | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | — | — | <—%> | |

| 銘柄 | 株数 | 当 期 末 | | | 業 種 等 | |
|--|--------------|--------|---------|-----------|------------------------|--|
| | | 株 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (香港) | 百株 | 百株 | 千香港ドル | 千円 | | |
| AIA GROUP LTD | 766 | 874 | 7,249 | 147,026 | 保険 | |
| ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED | 3,793 | 2,860 | 45,875 | 930,345 | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| BYD COMPANY LIMITED-H | 220 | — | — | — | 自動車・自動車部品 | |
| BAIDU INC-CLASS A | — | 526 | 7,753 | 157,235 | メディア・娯楽 | |
| CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H | 32,560 | 25,130 | 19,601 | 397,516 | 銀行 | |
| CHINA MERCHANTS BANK CO LTD- H | 3,970 | 2,465 | 11,506 | 233,354 | 銀行 | |
| FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP CO LTD-H | 972 | 896 | 5,734 | 116,293 | 自動車・自動車部品 | |
| HSBC HOLDINGS PLC | 840 | — | — | — | 銀行 | |
| HONG KONG EXCHANGES & CLEAR | 83 | 77 | 3,324 | 67,428 | 金融サービス | |
| HAIER SMART HOME CO LTD-H | 3,606 | — | — | — | 耐久消費財・アパレル | |
| H WORLD GROUP LIMITED | 2,602 | 2,027 | 7,893 | 160,072 | 消費者サービス | |
| KUAI SHOU TECHNOLOGY | — | 854 | 6,554 | 132,924 | メディア・娯楽 | |
| KE HOLDINGS INC-CL A | — | 779 | 3,603 | 73,088 | 不動産管理・開発 | |
| MEITUAN-CLASS B | 734 | — | — | — | 消費者サービス | |
| NETEASE INC | 772 | 712 | 15,393 | 312,178 | メディア・娯楽 | |
| PETROCHINA COMPANY LIMITED-H | 13,760 | 9,760 | 8,022 | 162,700 | エネルギー | |
| PING AN INSURANCE GROUP COMP OF CHINA-H | 2,280 | 2,050 | 14,022 | 284,366 | 保険 | |
| TECHTRONIC INDUSTRIES COMPANY LIMITED | 615 | 255 | 2,606 | 52,851 | 資本財 | |
| TENCENT HOLDINGS LIMITED | 1,434 | 1,117 | 68,137 | 1,381,818 | メディア・娯楽 | |
| XINYI SOLAR HOLDINGS LIMITED | — | 10,560 | 3,358 | 68,101 | 半導体・半導体製造装置 | |
| ENN ENERGY HOLDINGS LTD | 651 | 601 | 4,092 | 83,002 | 公益事業 | |
| XIAOMI CORPORATION-CLASS B | 3,152 | 2,120 | 7,733 | 156,840 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| YUM CHINA HOLDINGS INC | 207 | 191 | 7,059 | 143,163 | 消費者サービス | |
| ZIJIN MINING GROUP COMPANY LIMITED-H | 4,080 | 5,380 | 21,154 | 429,006 | 素材 | |
| ZTO EXPRESS CAYMAN INC | 265 | — | — | — | 運輸 | |
| CHINA MINSHENG BANKING CORP LTD-H | — | 8,375 | 3,115 | 63,182 | 銀行 | |
| CHINA HONGQIAO GROUP LTD | — | 1,625 | 5,791 | 117,451 | 素材 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 77,362 | 79,234 | 279,583 | 5,669,950 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 21 | 22 | — | <22.2%> | |
| (中国オフショア) | | | | 千オフショア元 | | |
| ADVANCED MICRO-FABRICATION-A | — | 135 | 5,136 | 116,679 | 半導体・半導体製造装置 | |
| CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A | 3,393 | 1,417 | 3,797 | 86,269 | 公益事業 | |
| CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LIM-A | 94 | 196 | 6,838 | 153,348 | 資本財 | |
| INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP C-A | 1,544 | — | — | — | 食品・飲料・タバコ | |
| JIANGSU HENGRUI PHARMACEUTICALS CO LTD-A | 677 | 659 | 4,030 | 91,555 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| JASON FURNITURE HANGZHOU CO LTD-A | — | 1,195 | 3,746 | 85,105 | 耐久消費財・アパレル | |
| GANFENG LITHIUM GROUP CO LTD-A | 944 | — | — | — | 素材 | |
| KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A | — | 21 | 2,889 | 65,643 | 食品・飲料・タバコ | |
| LONCIN MOTOR CO LTD-A | — | 2,787 | 4,389 | 99,716 | 自動車・自動車部品 | |
| MIDEA GROUP CO LTD-A | 1,286 | 476 | 3,694 | 83,932 | 耐久消費財・アパレル | |
| MONTAGE TECHNOLOGY CO LTD-A | — | 450 | 6,263 | 142,286 | 半導体・半導体製造装置 | |
| WULIANGYE YIBIN CO LTD-A | 195 | — | — | — | 食品・飲料・タバコ | |
| XCMG CONSTRUCTION MACHINERY CO LTD-A | — | 3,859 | 4,260 | 96,782 | 資本財 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 8,133 | 11,196 | 45,046 | 1,023,318 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 7 | 10 | — | <4.0%> | |
| (インド) | | | | 千インドルピー | | |
| AXIS BANK LIMITED | — | 1,275 | 166,829 | 291,951 | 銀行 | |
| BHARAT PETROLEUM CORPORATION LIMITED | — | 949 | 34,315 | 60,052 | エネルギー | |
| BHARTI AIRTEL LIMITED | 397 | 435 | 87,495 | 153,116 | 電気通信サービス | |
| BIOCON LTD | 1,919 | — | — | — | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| BAJAJ AUTO LIMITED | 74 | — | — | — | 自動車・自動車部品 | |

| 銘柄 | 株数 | 当 期 末 | | | 業 種 等 | |
|---------------------------------------|--------------|--------|---------|-----------|------------------------|--|
| | | 株 数 | 評 価 額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (インド) | 百株 | 百株 | 千インドルピー | 千円 | | |
| BHARAT ELECTRONICS LTD | — | 1,188 | 49,080 | 85,890 | 資本財 | |
| BAJAJ FINANCE LTD | — | 872 | 84,579 | 148,014 | 金融サービス | |
| BLUE STAR LTD | 296 | 273 | 48,351 | 84,614 | 資本財 | |
| DELHIVERY LTD | 528 | — | — | — | 運輸 | |
| GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD | 796 | 734 | 90,553 | 158,468 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| HDFC BANK LTD | 1,721 | 3,127 | 290,195 | 507,841 | 銀行 | |
| HINDALCO INDUSTRIES LIMITED | 743 | 1,784 | 167,739 | 293,544 | 素材 | |
| HAVELLS INDIA LTD | 273 | 252 | 36,576 | 64,009 | 資本財 | |
| ICICI BANK LIMITED | 3,606 | 1,933 | 266,907 | 467,087 | 銀行 | |
| INDIAN HOTELS CO LIMITED | — | 1,524 | 101,922 | 178,363 | 消費者サービス | |
| INFOSYS LIMITED | 1,525 | 1,407 | 236,628 | 414,100 | ソフトウェア・サービス | |
| ITC LIMITED | 4,068 | — | — | — | 食品・飲料・タバコ | |
| CYIENT LTD | — | 389 | 46,132 | 80,732 | ソフトウェア・サービス | |
| INDUSIND BANK LTD | — | 673 | 63,963 | 111,935 | 銀行 | |
| ITC HOTELS LIMITED | 406 | — | — | — | 消費者サービス | |
| KOTAK MAHINDRA BANK LIMITED | 1,035 | — | — | — | 銀行 | |
| MAHINDRA & MAHINDRA LTD | 677 | 625 | 228,686 | 400,200 | 自動車・自動車部品 | |
| MARUTI SUZUKI INDIA LTD | 115 | — | — | — | 自動車・自動車部品 | |
| MAX FINANCIAL SERVICES LTD | 410 | 487 | 80,619 | 141,083 | 保険 | |
| COFORGE LIMITED | 105 | 336 | 58,083 | 101,645 | ソフトウェア・サービス | |
| PB FINTECH LTD | 149 | 336 | 56,547 | 98,957 | 保険 | |
| PETRONET LNG LIMITED | — | 1,591 | 44,562 | 77,984 | エネルギー | |
| RELIANCE INDUSTRIES LTD | 2,250 | 2,502 | 353,788 | 619,130 | エネルギー | |
| RURAL ELECTRIFICATION CORPORATION LTD | 1,397 | — | — | — | 金融サービス | |
| SHRIRAM FINANCE LIMITED | 1,856 | — | — | — | 金融サービス | |
| SUPREME INDUSTRIES LIMITED | 79 | — | — | — | 素材 | |
| SYNGENE INTERNATIONAL LTD | 417 | — | — | — | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| SBI LIFE INSURANCE CO LTD | — | 354 | 73,469 | 128,570 | 保険 | |
| TATA CONSULTANCY SERVICES | 358 | — | — | — | ソフトウェア・サービス | |
| TATA STEEL LTD | 3,829 | — | — | — | 素材 | |
| ULTRA TECH CEMENT LTD | 78 | 72 | 89,522 | 156,663 | 素材 | |
| ETERNAL LTD | — | 1,638 | 46,112 | 80,696 | 消費者サービス | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 29,121 | 24,770 | 2,802,660 | 4,904,655 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 27 | 24 | — | <19.2%> | |
| (南アフリカ) | | | | 千南アフリカランド | | |
| ABSA GROUP LIMITED | 3,461 | 3,193 | 78,154 | 753,414 | 銀行 | |
| AVI LTD | 1,257 | — | — | — | 食品・飲料・タバコ | |
| VALTERRA PLATINUM LIMITED | — | 235 | 36,293 | 349,867 | 素材 | |
| BID CORP LTD | 894 | — | — | — | 生活必需品流通・小売り | |
| BIDVEST GROUP LIMITED | 1,546 | — | — | — | 資本財 | |
| CLICKS GROUP LTD | 1,755 | 1,039 | 36,536 | 352,211 | 生活必需品流通・小売り | |
| CAPITEC BANK HOLDINGS LIMITED | 151 | 133 | 56,639 | 546,001 | 銀行 | |
| DISCOVERY LIMITED | 1,320 | — | — | — | 保険 | |
| FIRSTRAND LTD | 8,220 | 7,585 | 68,931 | 664,498 | 金融サービス | |
| GOLD FIELDS LIMITED | 1,062 | 1,788 | 148,954 | 1,435,920 | 素材 | |
| MTN GROUP LTD | — | 2,948 | 52,082 | 502,072 | 電気通信サービス | |
| NASPERS LIMITED-N SHS | 235 | 1,140 | 121,844 | 1,174,580 | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| SHOPRITE HOLDINGS LTD | 2,027 | 1,774 | 48,020 | 462,916 | 生活必需品流通・小売り | |
| SANLAM LIMITED | 4,607 | 6,645 | 65,574 | 632,139 | 保険 | |
| SIBANYE STILLWATER LIMITED | — | 2,913 | 20,768 | 200,208 | 素材 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | | 業 種 等 | |
|--|--------------|-------------|--------------------|--------------|------------------|--------|
| | | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外貨建金額 | | 邦貨換算金額 |
| (南アフリカ) WOOLWORTHS HOLDINGS LIMITED | 百株 — | 百株 1,411 | 千南アフリカランド 8,437 | 千円 81,340 | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 26,540 | 30,809 | 742,237 | 7,155,170 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 12 | 12 | — | <28.0%> | |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 284,675 | 276,337 | — | 25,615,876 | |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 93 | 99 | — | <100.2%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。株数が表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株数に—印がある場合は組入れなしを表します。

(注) () 内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2026年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 25,615,876 | % 98.8 |
| コール・ローン等、その他 | 314,542 | 1.2 |
| 投資信託財産総額 | 25,930,418 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(25,601,489千円)の投資信託財産総額(25,930,418千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝158.19円、1ブラジルレアル＝29.4495円、1ユーロ＝184.09円、1英ポンド＝212.26円、1香港ドル＝20.28円、1オフショア元＝22.717円、1インドルピー＝1.75円、1南アフリカランド＝9.64円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月20日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 26,180,418,800 |
| コール・ローン等 | 183,045,860 |
| 株式(評価額) | 25,615,876,902 |
| 未収入金 | 301,463,704 |
| 未収配当金 | 80,032,242 |
| 未収利息 | 92 |
| (B) 負債 | 608,511,720 |
| 未払金 | 573,483,345 |
| 未払解約金 | 35,028,375 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 25,571,907,080 |
| 元本 | 4,132,624,458 |
| 次期繰越損益金 | 21,439,282,622 |
| (D) 受益権総口数 | 4,132,624,458口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 61,878円 |

<注記事項>

| | |
|------------------------------|----------------|
| 期首元本額 | 4,926,698,981円 |
| 期中追加設定元本額 | 22,833,218円 |
| 期中一部解約元本額 | 816,907,741円 |
| 元本の内訳 | |
| JPM・BRICS5・ファンド | 3,852,060,723円 |
| GIM・BRICS5・ファンドVA(適格機関投資家専用) | 177,346,014円 |
| JPM新興国毎月決算ファンド | 100,086,789円 |
| JPM新興国年1回決算ファンド | 3,130,932円 |

○損益の状況

(2025年1月21日～2026年1月20日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|-----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 766,000,874 |
| 受取配当金 | 745,852,433 |
| 受取利息 | 20,124,802 |
| その他収益金 | 23,639 |
| (B) 有価証券売買損益 | 7,263,542,500 |
| 売買益 | 8,620,150,898 |
| 売買損 | △ 1,356,608,398 |
| (C) その他費用等 | △ 148,301,857 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 7,881,241,517 |
| (E) 前期繰越損益金 | 17,033,514,379 |
| (F) 追加信託差損益金 | 92,356,667 |
| (G) 解約差損益金 | △ 3,567,829,941 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 21,439,282,622 |
| 次期繰越損益金(H) | 21,439,282,622 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

・2025年4月1日付で、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、信託約款に所要の変更を行っております。また、2025年11月27日付で、運用の権限委託に関する条文において、マザーファンドに投資していた償還ファンドの記載を削除する等、信託約款に所要の変更を行っております。

<お知らせ>

・2022年1月20日決算日までは合成インデックスの騰落率を記載していましたが、2022年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻を契機に、ロシア株の売買が困難な状況となっています。このため、当ファンドは、2022年3月以降実質的に保有しているロシア株の比率は著しく低下しています。以上より、当ファンドの基準価額と合成インデックス(Brics5か国の株価インデックスに各20%投資したとみなして作成した合成インデックス)を比較することは適切ではないと判断し、合成インデックスに関する記載を2022年1月21日より行わないこととしています。